

平成 25 年度

広島県立文書館・県立広島大学・広島県立図書館「古典の日」連携事業

# ふたりの式部をめぐる

『紫式部日記』に『源氏物語』のことが記されたのは寛弘五（1008）年のこと。古典の日の制定はこの記事に由来します。今から一千年前、『源氏物語』が生まれた一条朝には、清少納言、赤染衛門、小式部内侍、馬内侍など多くの才能ある女性たちが仕えており、数々の文学作品にその名が刻まれました。この講座では、同じ時代を生きた女性たちの中から『源氏物語』の作者とされる紫式部と、紫式部がその才能を認めた和泉式部に焦点をあて、ふたりの魅力に迫ります。

- 日 時：平成 25 年 11 月 1 日（金）10：00～12：30
- 会 場：広島県立文書館 会議・研修室（広島市中区千田町 3 丁目 7-47）
- 内 容：

時 間	テ ー マ	講 師
10:00-11:10	『源氏物語』成立の一背景 —紫式部が残したもの—	県立広島大学人間文化学部教授 西本 寮子
11:20-12:30	和泉式部をめぐる虚像と実像	尾道市立大学芸術文化学部講師 岸本 理恵

- 受 講 料：無料
- 募 集 人 数：60 名
- 対 象：どなたでも
- 申 込 方 法：往復はがきで、往信面の裏に、①郵便番号、②住所、③名前、④ふりがな、⑤電話番号を、返信面の表に受講される方の郵便番号、住所、名前（「〇〇様」）をご記入の上、平成 25 年 10 月 17 日（木）（消印有効）までに下の申込先にお送りください。

申込多数の場合は抽選となります。受講の可否は申込締切日以降に返信はがきでお知らせします。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座のご案内以外の目的には使用しません。

(返信面の表)	(往信面の裏)
○ ○ ○ ○ 様	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④ふりがな ⑤電話番号

- 申 込 ・ 問 合 先：  
〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71  
県立広島大学地域連携センター「式部講座」係  
電話（082）251-9534（平日 9:00～18:00）

- 主 催：県立広島大学地域連携センター，広島県立図書館
- 共 催：広島県立文書館





# 講座内容



## 『源氏物語』成立の一背景 —紫式部が残したもの—

県立広島大学 人間文化学部 教授 西本 寮子

紫式部が生きた時代、皇位継承をめぐる争いや、権力の掌握に躍起となる人々の陰謀やさまざま思惑が渦巻いていたことが、記録や資料群から知られます。『源氏物語』にも、歴史に刻まれたいくつかのできごとの影が見え隠れします。『源氏物語』の世界に見られる虚構と現実のあわりを楽しみながら、後世「歌詠みのほどよりは物書く筆に殊勝なり」と評された紫式部の創造力について考えます。

## 和泉式部をめぐる虚像と実像

尾道市立大学 芸術文化学部 講師 岸本 理恵

和泉式部といえば恋多き女というイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。これは現代の私たちだけでなく同じ時代を生きた人々にもあったようです。しかし一方で、和泉式部は王朝時代を代表する女流歌人でもあります。『和泉式部集』を手掛かりに和泉式部の実像を探りながらその魅力に迫ってみたいと思います。

### 【関連講座】

広島県立文書館公開講座「古文書学習への誘い」および県立文書館館内見学

◇日時：平成 25 年 11 月 2 日（土）

講座 10:00～11:30／見学 11:30～12:00

◇会場：広島県立文書館 ◇対象：どなたでも ◇募集人数：60 名

◇申込方法：往復はがきにより広島県立文書館に申し込む。締切は 10 月 17 日（木）

申込に必要な事項や講座の内容等については広島県立文書館まで。

電話 082-245-8444

### <「古典の日」関連展示のご案内>

#### 県立広島大学

県立広島大学所蔵資料展－『源氏物語』とその周辺－

平成 25 年 11 月 5 日～11 月 28 日（問合先：県立広島大学広島キャンパス図書館 082-251-5179）

#### 広島県立図書館

二人の式部～紫式部と和泉式部

平成 25 年 10 月 22 日～12 月 1 日（問合先：広島県立図書館 082-241-4995）

#### 広島県立文書館

広島ゆかりの『古典籍』展～俳諧・狂歌と広島出版～

平成 25 年 10 月 15 日～12 月 27 日（問合先：広島県立文書館 082-245-8444）